

ASEAN 地域において IoT テレマティクスサービスを開始

- スマートパレット®との連携により、車両・人・荷物の同時管理を実現 -

矢崎エナジーシステム株式会社(社長：矢崎 航、資本金：3億1,000万円、本社：東京都港区)とユーピーアール株式会社(社長：酒田 義矢、資本金：9,600万円、本社：東京都千代田区)は、主にタイを中心としたアセアン市場向けに、テレマティクスシステムとスマートパレット®技術を連携させた、物流のトータルサポートシステムを共同で開発し、2017年3月からサービスを開始します。

【本サービスにより実現できること】

従来、物流事業者は、安全(事故防止)、省エネ(エコドライブ)、貨物の品質(温度、振動等)、効率、労務管理、盗難防止等を個別に管理してきました。本サービスでは、これらをトータルに管理することで、物流効率と輸送品質を飛躍的に向上させることができます。

【本サービスの構成と今後の展開】

矢崎グループの車載機器及び運行管理サービス(iQsan)と、ユーピーアールが30年を超える実績で培ったパレット事業をベースとしたスマートパレット®技術を組み合わせた新しいIoTテレマティクスサービスです。

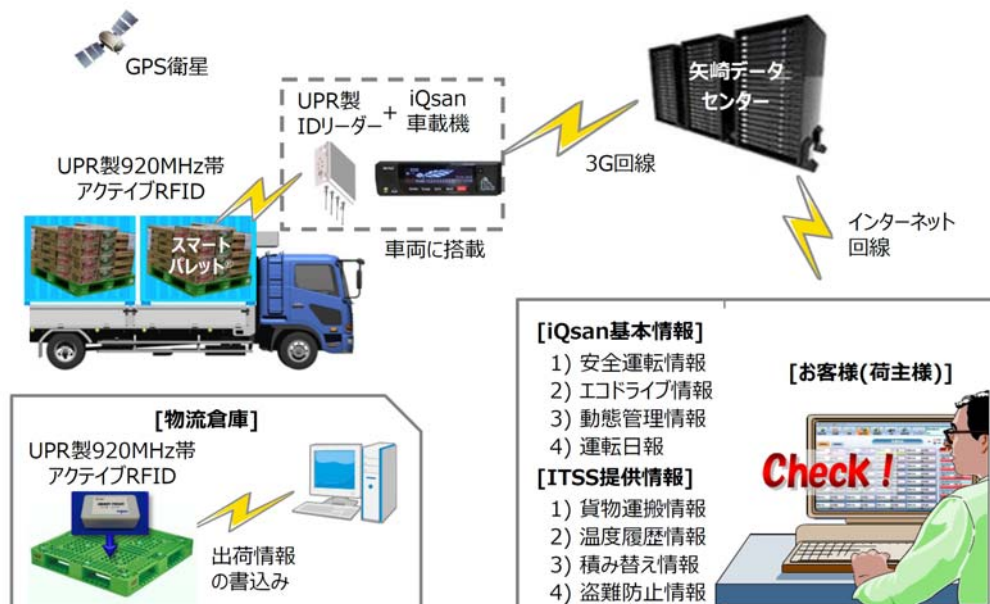
2017年3月にタイにてサービスを開始し、その後、ラオス、マレーシア等、アセアン地域の他の国々でもサービスを提供する計画です。最終的には、日本を含むグローバルな展開を目指します。

【本システムの概要】

テレマティクス車載機(iQsan 車載機)に接続されたスマートパレット用リーダーを通じて得られる、パレットや貨物に装着されたタグからの各種情報(ID、振動、温度等)を3G回線により矢崎データセンターの管理サーバにて収集・蓄積します。

iQsan とスマートパレット®システムの連携による「iQsan トータルサポートサービス(ITSS)」は、これまでの車両のステータス情報(位置、速度等)だけでなく、搭載貨物のステータス情報(ID、振動、温度等)をリアルタイムで可視化することができます。

【 iQsan トータルサポートサービス(ITSS)システム構成図 】



[本開発の背景]

タイを中心にアセアン地域では交通事故の増加が社会問題化しており、業務用車両へのテレマティクス車載機の装着を法制化する動きが加速する中、テレマティクスのニーズは急激に増加しています。アセアン地域では AEC(ASEAN 経済共同体)の発足に伴い、インフラ環境の整備や、生産力(労働力)の分散化など、陸上輸送や越境物流のニーズが拡大傾向にあり、運搬中の貨物の破損や温度状態の把握、盗難防止等を含むトータルな管理を通じた輸送品質の向上が強く望まれています。

[保有システム(サービス・技術)]

1) テレマティクスサービス(サービス名=iQsan ※イキューサン)

矢崎がアセアン地域向けに開発した広域通信機能を内蔵したクラウド型デジタルタコグラフです。本年施行されたタイ陸上交通局による GPS 法制化の認証に加え、ドライバートレーニングモードや温度管理、クロスボーダー物流にも対応する事で、将来のアセアン地域の運行管理スタンダードを目指したテレマティクスサービスです。

2) スマートパレット®システム

ユーピーアールが世界で初めて実用化した 920MHz 帯アクティブ RFID 技術を利用したクラウド型パレット管理システムです。これにより在庫管理やビッグデータ分析による革新的なグローバル IoT サービスを提供可能です。もちろん、パレット管理以外にも幅広く適応が可能なグローバル IoT システムです。2017 年より商用サービスを開始予定です。

[展示会への出展について]

本サービスの詳細は第 12 回国際物流総合展(東京ビッグサイト、2016 年 9 月 13 日～16 日)及び、自動認識総合展(東京ビッグサイト、2016 年 9 月 14 日～16 日)において両社ブースにて展示します。

本件に関するお問い合わせ先

矢崎エナジーシステム 計装事業部 海外推進部(水野、豊政)	TEL. 0547-37-2601
ユーピーアール 広報室(岡田)	TEL. 03-3593-1726

矢崎エナジーシステム

1960 年に日本で最初にタコグラフの製造、販売を開始し、以来、半世紀以上に渡り、タコグラフやタクシメーター、ドライブレコーダー等、運行管理機器やシステムを開発・製造・販売。そのシェアはトップクラスであり、商用車業界の安全、省エネ、環境、効率面で具体的に貢献。この他、各種一般電線、LP ガス用メーターや各種ガス警報器、太陽熱利用機器、業務用空調など、エネルギーをベストミックスし、人々の豊かな暮らしを実現する環境配慮型製品やサービスを提供。

ユーピーアール

1979 年の設立以来、パレットを中心とした物流機器のレンタル事業をコア事業とし、全国に 10 営業拠点、海外に現地法人 3 拠点を展開。保有レンタル用パレットは約 350 万枚。コア事業の他、位置情報事業、IoT 事業、カーシェアリング事業、パワーアシストスーツ事業等、IT、IoT を利用した分野にも事業領域を拡大、2014 年 9 月には 920MHz 帯アクティブ RFID 技術を利用したスマートパレット®技術を世界で初めて実用化。